

Book Talk

編集・発行 海南高校図書館
第6号 2009. 11. 10.

斎藤先生(理科)と

「みすゞ」「ワールド

けて「金子みすゞ」という二十
六歳で夭折した詩人(童謡作家)
がいた。『あたりまえ』の日常が、
いかに『あたりまえ』でないの
かという感覚を、実に気持ちよ
く表現している。

大漁

朝やけ小やけだ
大漁だ
大ばいわしの
大漁だ。

はまは祭りの
ようだけど
海のなかでは
何万の
いわしのとむらい
するだろう。

お魚

海のお魚はかわいそう。
お米は人につくられる、
牛はまき場かわれてる、
こいもお池でふをもらう。
けれども海のお魚は
なんにも世話にならないし
いたずら一つしないのに
こうしてわたしに食べられる。
ほんとに魚はかわいそう。

この間、小学校の給食の時間
の話聞いた。ある母親が怒っ
て電話してきたのだという。「う
ちは、ちゃんと給食費を払って
いる。それなのになぜ食事前に
子どもに『いただきます』と言
わせるのか」という内容であつ
たらしい。昔、みんなで給食の
時間に両手を合わせて「いただ
きます」と言っていたら、「特定
の宗教教育はよくないからやめ
なさい」と校長が言った、とい
う馬鹿な話は聞いたことがあつ
たが、このような親が居るとは、
つくづく、今の小学校の先生は
大変だと思う。給食費を払って
いるのだから、給食を食べるの
はあたりまえ。あなたたち子ど
もを養ってやっている親に「い
ただきます」と感謝して食べな
さい、という感覚からは、この

詩のような「いのち」の大切さ、
尊厳への讃歌は生まれてこない。
ある農地実験所を見学したあ
とに、小学校六年生の女の子が
書いた作文(一部)がある。「人
間は生きるために、にわとりも
殺さなくちゃいけないし、豚も
殺さなくちゃいけない。生きる
ってことは、ずい分迷惑をかけ
ることなんだなあ。自分で自分
のことを全部できたら、人は一
人ぼっちになってしまう。他人
に迷惑をかけるということは、
その人とながりをもちことな
んだ。他人の世話をするってこ
とは、その人に愛をもつことな
んだ。生きるってことは、たく
さんな生命とながりをもちつこ
となんだ。」

星とたんばほ

青いお空のそこふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまでしずんでる、
昼のお星はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものもあるんだよ。
ちつてすがれたたんばほの、
かわらのすきに、だアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根はめにみえぬ。
見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものもあるんだよ。

ふしぎ

わたしはふしぎでたまらない、
黒い雲からふる雨が、
銀にひかっていることが。
わたしはふしぎでたまらない、
青いくわの葉たべている、
かいこが白くなることが。
わたしはふしぎでたまらない、
たれもいじらぬ夕顔が、
ひとりりばらりと開くのが。
わたしはふしぎでたまらない、
たれにきいてもわらって、
あたりまえだ、ということが。

○科学の発展は「あたりまえ」 でない世界から

ふしぎという詩(童謡)があ
る。「不思議と思う心、これが科

学の芽です」と言われた方がい
たが、不思議なことを素直に不
思議と思う心が、科学の進歩に
つながっているということであ
ろう。科学的とはけつして大学
や研究所で行っていることでは
ない。科学的とは「原因があれ
ば結果がある。何か事があれば、
必ずその原因(仏教的に言う
「因」と「縁」がある)」という
ことである。目に見えないから
存在しないとか、顕微鏡で見え
ているものだけが病気の原因な
どと考えてしまうと、野口英世
がかつておかしな過ちにつな
がってくる。「なしのしん」などは
現代の環境問題への鋭い指摘と
もとることが出来る。将来理系
の科学者、技術者を志す人にも
是非、じっくりと味わってもら
いたい詩ばかりである。

なしのしん

なしのしんはすてるもの、だから
しんまで食べる子、けちんぼよ。
なしのしんはすてるもの、だけど
そこらへほうる子、ずるい子よ。
なしのしんはすてるもの、だから
ごみばこへ入れる子、おりこうよ。
そこらへすてたなしのしん、
ありがんやら、ひいてゆく。
「ずるい子ちゃん、ありがとよ。」
ごみばこへ入れたなしのしん、
ごみ取りじいさん、取りに来て、
だまってごろごろひいてゆく。

本の題にもなっている「わた
しと小鳥とすずと」を紹介して
終わりにしたい。この世の中「み
んなちがつて、そして みんな
いい」のである。

わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても、
お空はちつともとべないが、
とべる小鳥はわたしののように、
地面をはやくは走れない。
わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
に
たくさんなうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし
みんなちがつて、みんないい。

(編集部より)『金子みすゞ童謡集 わた
しと小鳥とすずと』は海南高校五〇選に入
っています。他にも素敵な詩がたくさん収
録されています。是非読んでみてください。

○ありがとつとの反対語は?

じゃあ、ありがとつとの反対語
は何か。「ありがたくない?」「迷
惑?」……と、いろいろと出て
きそうだが、それは「あたりま
え」という言葉だと聞いた。た
しかに、ここにあることがめつ
たにないものであるなら、反対
語はここにあるのが当然「あた
りまえ」ということになる。た
しか養老孟司先生のベストセラ
ー『バカの壁』にはこの「あた
りまえ」という考え方は、コミ
ュニケーションに壁を作ってし
まうと書かれていたような。

英語の「サンキュー」は、も

ともと「I thank you」、直訳すれ
ば「私はあなたに感謝します」
となり、主人公は「私」である。
しかし、「有ること難し」となる
とこれが違ってくる。私以外の
ものが私を支えることで、私
が存在させていただいている。つ
まり、主人公は私ではなくなる。
大地、日光、空気、動物、植物
……。全てのものに支えられて、
この私が生かされているという
感謝の気持ち、「有り難し」と
いうことになる。だからこそ私
の「いのち」も尊いのだ。

○あたりまえの日常から

明治末期から昭和の初めに